

平成27年度

決算書

自：平成27年4月1日

至：平成28年3月31日

公益社団法人日本フェンシング協会

貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	58,883,424	43,435,317	15,448,107
未収会費	0	500,000	△ 500,000
未収金	82,938,497	40,677,880	42,260,617
前払金	4,820,979	15,826,239	△ 11,005,260
立替金	67,500	686,291	△ 618,791
仮払金	163,860	0	163,860
流動資産合計	146,874,260	101,125,727	45,748,533
2 固定資産			
(1)基本財産			
投資有価証券	24,000,000	24,000,000	0
基本財産合計	24,000,000	24,000,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当資産	300,000	300,000	0
特定資産合計	300,000	300,000	0
(3)その他固定資産			
電話加入権	45,000	45,000	0
敷金	922,000	996,000	△ 74,000
長期前払費用	0	130,000	△ 130,000
その他固定資産合計	967,000	1,171,000	△ 204,000
固定資産合計	25,267,000	25,471,000	△ 204,000
資産合計	172,141,260	126,596,727	45,544,533
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	20,386,660	41,760,350	△ 21,373,690
前受金	11,300,000	17,111,221	△ 5,811,221
預り金	1,934,390	662,791	1,271,599
仮受金	109,601	0	109,601
短期借入金	80,000,000	9,022,527	70,977,473
未払消費税等	1,023,800	5,336,600	△ 4,312,800
過年度未払消費税	0	10,598,600	△ 10,598,600
流動負債合計	114,754,451	84,492,089	30,262,362
2 固定負債			
その他固定負債	300,000	300,000	0
固定負債合計	300,000	300,000	0
負債合計	115,054,451	84,792,089	30,262,362
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
(内基本財産への充当額)	(-)	(-)	(-)
(内特定資産への充当額)	(-)	(-)	(-)
2 一般正味財産	57,086,809	41,804,638	15,282,171
(内基本財産への充当額)	(24,000,000)	(24,000,000)	0
(内特定資産への充当額)	(300,000)	(300,000)	0
正味財産合計	57,086,809	41,804,638	15,282,171
負債及び正味財産合計	172,141,260	126,596,727	45,544,533

正味財産増減計算書

平成 27年 4月 1日から 平成 28年 3月 31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常 増減の部			
(1) 経常 収 益			
基本財産運用益	182,000	252,000	△ 70,000
基本財産受取利息	182,000	252,000	△ 70,000
受 取 会 費	31,496,500	20,522,500	10,974,000
正会員受取会費	31,496,500	20,522,500	10,974,000
事 業 収 益	104,734,576	111,378,373	△ 6,643,797
広 告 費 収 入	104,734,576	111,378,373	△ 6,643,797
受取委託金・助成金等	222,686,478	142,673,995	80,012,483
JOC選手強化委託金	126,339,194	53,959,269	72,379,925
JOCカップ 選手強化助成金	200,000	200,000	0
日体協指導者登録交付金	697,000	655,250	41,750
日体協指導者育成交付金	755,600	0	755,600
JSC発掘事業委託金	30,000,000	0	30,000,000
JSC競技助成金	10,772,000	0	10,772,000
ｽｰｯ振興選手強化委託金	0	42,386,000	△ 42,386,000
ｽｰｯ振興くじ助成金	50,251,000	40,280,000	9,971,000
国民体育大会補助金	3,244,400	4,423,120	△ 1,178,720
ﾌｯﾌﾞ協会Jr助成金	154,568	456,776	△ 302,208
ﾌｯﾌﾞ協会助成金	272,716	313,580	△ 40,864
受 取 負 担 金	211,217,951	188,154,658	23,063,293
受 取 負 担 金	211,217,951	188,154,658	23,063,293
受 取 寄 付 金	4,995,906	1,500,000	3,495,906
受 取 寄 付 金	4,995,906	1,500,000	3,495,906
雑 収 益	5,272,481	3,542,905	1,729,576
受 取 利 息	15,012	10,168	4,844
雑 収 益	5,257,469	3,532,737	1,724,732
経常 収益計	580,585,892	468,024,431	112,561,461
(2) 経常 費 用			
事 業 費	491,721,282	387,078,685	104,642,597
給 料 手 当	9,840,223	8,815,976	1,024,247
賞 与 手 当	808,000	340,000	468,000
法 定 福 利 費	1,781,663	0	1,781,663
福 利 厚 生 費	32,728,736	22,994,512	9,734,224
旅 費 交 通 費	294,638,919	235,875,997	58,762,922
会 場 費	12,535,430	7,793,121	4,742,309
消 耗 品 費	7,850,894	5,840,452	2,010,442
印 刷 製 本 費	2,982,619	2,906,694	75,925
賃 借 料	10,180,604	6,502,933	3,677,671
保 險 料	6,821,334	15,131,719	△ 8,310,385
諸 謝 金	54,816,122	23,680,815	31,135,307
支 払 負 担 金	18,449,601	18,791,087	△ 341,486
業 務 委 託 費	21,533,417	6,347,209	15,186,208
大 会 参 加 費	4,392,829	6,447,269	△ 2,054,440
合 宿 費	6,875,077	15,409,892	△ 8,534,815
通 信 運 搬 費	1,951,204	7,691,958	△ 5,740,754
租 税 公 課	0	67,900	△ 67,900
会 議 費	213,959	381,840	△ 167,881
交 際 接 待 費	494,811	316,692	178,119
支 払 手 数 料	997,208	0	997,208
雑 費	1,828,632	1,742,619	86,013

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
管 理 費	40,088,809	30,015,691	10,073,118
給 料 手 当	8,977,675	5,018,962	3,958,713
賞 与 手 当	769,340	855,275	△ 85,935
法 定 福 利 費	1,248,092	1,786,997	△ 538,905
福 利 厚 生 費	55,080	463,750	△ 408,670
業 務 委 託 費	11,010,913	4,858,089	6,152,824
会 議 費	193,360	152,200	41,160
旅 費 交 通 費	2,306,038	1,438,236	867,802
通 信 運 搬 費	2,003,587	2,818,179	△ 814,592
消 耗 品 費	1,112,935	298,355	814,580
光 熱 水 料 費	77,192	45,479	31,713
賃 借 料	2,894,769	2,969,904	△ 75,135
租 税 公 課	7,351,950	8,846,011	△ 1,494,061
交 際 接 待 費	216,741	179,600	37,141
支 払 利 息	401,096	0	401,096
前 払 費 用 償 却	130,000	130,000	0
支 払 手 数 料	708,011	0	708,011
雑 費	632,030	154,654	477,376
経 常 費 用 計	531,810,091	417,094,376	114,715,715
評 価 損 益 等 調 整 前 当 期 経 常 増 減 額	48,775,801	50,930,055	△ 2,154,254
評 価 損 益 等 計	—	—	—
当 期 経 常 増 減 額	48,775,801	50,930,055	△ 2,154,254
2 経 常 外 増 減 の 部			
(1) 経 常 外 収 益			
経 常 外 収 益 計	—	—	—
(2) 経 常 外 費 用			
他 経 常 外 費 用			
過 年 度 委 託 金 等 返 還 支 出	6,501,097	26,859,893	△ 20,358,796
過 年 度 損 益 修 正	26,992,533	0	26,992,533
過 年 度 消 費 税 等	0	10,598,600	△ 10,598,600
JSC 過 年 度 返 還 金 理 事 受 入 金	0	△ 9,022,527	9,022,527
経 常 外 費 用 計	33,493,630	28,435,966	5,057,664
当 期 経 常 外 増 減 額	△ 33,493,630	△ 28,435,966	△ 5,057,664
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	15,282,171	22,494,089	△ 7,211,918
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	41,804,638	19,310,549	22,494,089
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	57,086,809	41,804,638	15,282,171
II 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部			
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	—	—	—
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	—	—	—
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	—	—	—
III 正 味 財 産 期 末 残 高	57,086,809	41,804,638	15,282,171

正味財産増減計算書内訳表

平成 27年 4月 1日から 平成 28年 3月 31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業 会計	法人会計	内部取引 消去	総合計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常 増減の部				
(1) 経 常 収 益				
基本財産運用益	182,000	—	—	182,000
基本財産受取利息	182,000	—	—	182,000
受 取 会 費	15,748,250	15,748,250	—	31,496,500
正会員受取会費	15,748,250	15,748,250	—	31,496,500
事 業 収 益	104,734,576	—	—	104,734,576
広 告 費 収 入	104,734,576	—	—	104,734,576
受取委託金・助成金等	222,686,478	—	—	222,686,478
JOC選手強化委託金	126,339,194	—	—	126,339,194
JOCカップ選手強化助成金	200,000	—	—	200,000
日体協指導者登録交付金	697,000	—	—	697,000
日体協指導者育成交付金	755,600	—	—	755,600
JSC発掘事業委託金	30,000,000	—	—	30,000,000
JSC競技助成金	10,772,000	—	—	10,772,000
スポーツ振興くじ助成金	50,251,000	—	—	50,251,000
国民体育大会補助金	3,244,400	—	—	3,244,400
フットボール協会Jr助成金	154,568	—	—	154,568
フットボール協会助成金	272,716	—	—	272,716
受 取 負 担 金	211,217,951	—	—	211,217,951
受 取 負 担 金	211,217,951	—	—	211,217,951
受 取 寄 付 金	4,995,906	—	—	4,995,906
受 取 寄 付 金	4,995,906	—	—	4,995,906
雑 収 益	5,272,481	—	—	5,272,481
受 取 利 息	15,012	—	—	15,012
雑 収 益	5,257,469	—	—	5,257,469
経 常 収 益 計	564,837,642	15,748,250	—	580,585,892
(2) 経 常 費 用				
事 業 費	491,721,282	—	—	491,721,282
給 料 手 当	9,840,223	—	—	9,840,223
賞 与 手 当	808,000	—	—	808,000
法 定 福 利 費	1,781,663	—	—	1,781,663
福 利 厚 生 費	32,728,736	—	—	32,728,736
旅 費 交 通 費	294,638,919	—	—	294,638,919
会 場 費	12,535,430	—	—	12,535,430
消 耗 品 費	7,850,894	—	—	7,850,894
印 刷 製 本 費	2,982,619	—	—	2,982,619
賃 借 料	10,180,604	—	—	10,180,604
保 険 料	6,821,334	—	—	6,821,334
諸 謝 金	54,816,122	—	—	54,816,122
支 払 負 担 金	18,449,601	—	—	18,449,601
業 務 委 託 費	21,533,417	—	—	21,533,417
大 会 参 加 費	4,392,829	—	—	4,392,829
合 宿 費	6,875,077	—	—	6,875,077
通 信 運 搬 費	1,951,204	—	—	1,951,204
租 税 公 課	0	—	—	0
会 議 費	213,959	—	—	213,959
交 際 接 待 費	494,811	—	—	494,811
支 払 手 数 料	997,208	—	—	997,208
雑 費	1,828,632	—	—	1,828,632

(単位：円)

科 目	公益目的事業 会計	法人会計	内部取引 消去	総合計
管 理 費	—	40,088,809	—	40,088,809
給 料 手 当	—	8,977,675	—	8,977,675
賞 与 手 当	—	769,340	—	769,340
法 定 福 利 費	—	1,248,092	—	1,248,092
福 利 厚 生 費	—	55,080	—	55,080
業 務 委 託 費	—	11,010,913	—	11,010,913
会 議 費	—	193,360	—	193,360
旅 費 交 通 費	—	2,306,038	—	2,306,038
通 信 運 搬 費	—	2,003,587	—	2,003,587
消 耗 品 費	—	1,112,935	—	1,112,935
光 熱 水 料 費	—	77,192	—	77,192
賃 借 料	—	2,894,769	—	2,894,769
租 税 公 課	—	7,351,950	—	7,351,950
交 際 接 待 費	—	216,741	—	216,741
支 払 利 息	—	401,096	—	401,096
前 払 費 用 償 却	—	130,000	—	130,000
支 払 手 数 料	—	708,011	—	708,011
雑 費	—	632,030	—	632,030
経 常 費 用 計	491,721,282	40,088,809	—	531,810,091
評価損益等調整前当期経常増減額	73,116,360	△ 24,340,559	—	48,775,801
評価損益等 計	—	—	—	—
当期経常増減額	73,116,360	△ 24,340,559	—	48,775,801
2 経常外増減の部				
(1) 経常外 収 益				
経常外 収益計	—	—	—	—
(2) 経常外 費 用				
他 経常外費用	33,493,630	0	—	33,493,630
過年度委託金等返還支出	6,501,097	—	—	6,501,097
過 年 度 損 益 修 正	26,992,533	—	—	26,992,533
経常外 費用計	33,493,630	0	—	33,493,630
当期経常外増減額	△ 33,493,630	0	—	△ 33,493,630
当期一般正味財産増減額	39,622,730	△ 24,340,559	—	15,282,171
一般正味財産期首残高	52,847,130	△ 11,042,492	—	41,804,638
一般正味財産期末残高	92,469,860	△ 35,383,051	—	57,086,809
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	—	—	—	—
指定正味財産期首残高	—	—	—	—
指定正味財産期末残高	—	—	—	—
III 正味財産期末残高	92,469,860	△ 35,383,051	—	57,086,809

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準および評価方法

- ① 満期保有目的の債券 …… 償却原価法（定額法）によっている。
- ② その他の有価証券
 - ・ 時価のあるもの …… 期末日の市場価格等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定) によっている。
 - ・ 時価のないもの …… 移動平均法による原価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準および評価方法

貯蔵品…最終仕入原価法によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産・特定資産の増減額およびその残高

基本財産・特定資産の増減額およびその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	24,000,000	—	—	24,000,000
定期預金	0	—	—	0
小計	24,000,000			24,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	300,000	—	—	300,000
小計	300,000			300,000
合計	24,300,000			24,300,000

3. 基本財産および特定資産の財源等の内訳

基本財産および特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	24,000,000		24,000,000	
小計	24,000,000		24,000,000	
特定資産				
退職給付引当資産	300,000		300,000	300,000
小計	300,000		300,000	300,000
合計	24,300,000		24,300,000	300,000

4. 担保に供している資産

なし

5. 保証債務等の偶発債務

なし

6. 満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価額、時価および評価損益

満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価額、時価および評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類および銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第60回日本国債	10,000,000	10,947,200	947,200
第329回日本国債	14,000,000	14,991,200	991,200
合計	24,000,000	25,938,400	1,938,400

7. 委託金、助成金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額および残高

委託金、助成金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額および残高は、次のとおりである。

(単位：円)

委託金、 助成金等 の名称	交付者	前期 末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期 末 残高	貸借対 照表上 の記載 区分
委託金						
JOC選手強化委託金	JOC	0	126,339,194	126,339,194	0	-
JSC発掘事業委託金	JSC	0	30,000,000	30,000,000	0	-
JSC競技助成金	JSC	0	10,772,000	10,772,000	0	-
助成金						
JOCカップ選手強化助成金	JOC	0	200,000	200,000	0	-
スポーツ振興くじ助成金	JSC	0	50,251,000	50,251,000	0	-
	アジア					
ジュニア助成金	フェンシング 協会	0	154,568	154,568	0	-
	アジア					
シニア助成金	フェンシング 協会	0	272,716	272,716	0	-
補助金						
国民体育大会補助金	東京都	0	3,244,400	3,244,400	0	-
日体協指導者登録交付金	日体協	0	697,000	697,000	0	-
日体協指導者登録交付金	日体協	0	755,600	755,600	0	-
	合計	0	222,686,478	222,686,478	0	-

8. 関連当事者との取引の内容

なし

9. リースにより使用する固定資産に関する注記

貸借対照表に計上した固定資産のほか、事務機器などの一部については、リース契約により使用しております。

10. 過去の重要な誤謬に関する注記

前期（平成 26 年度）の決算書において短期借入金と広告費収入との間で 30,000,000 円の科目の入り繰りによる誤謬が発生しております。

前期（平成 26 年度）の貸借対照表において短期借入金 が 30,000,000 円過小計上され、前期（平成 26 年度）の正味財産増減計算書において広告費収入が 30,000,000 円過大計上されておりましたので、当期において過年度損益修正（損）として修正しております。

この結果、当期の正味財産増減計算書の過年度損益修正（損）26,992,533 円に上記の金額が含まれております。

監事報告書

平成28年6月14日

公益社団法人日本フェンシング協会
会長 星野正史

監事 清水 至



監事 濱口 文歌



私ども監事は、公益社団法人日本フェンシング協会の定款第14条の規定に基づき、平成27年度（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）の業務及び決算書（貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、附属明細書及び財産目録）について監査を実施し、協議のうえ以下の通り報告いたします。

1. 業務運営の監査に当っては理事および事務担当者等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、議事内容について理事及び事務局長より必要な説明を受け、業務運営の状況を把握した。その結果、下記の改善事項はあるが、理事の業務執行は適正に行われており、著しく不当な事項は認められない。
2. 決算書については、飯沼会計事務所により内容や作成方法について説明を受け、会計帳簿、証憑書類の整理状況を確認した。また、決算書についてレビューし、会計帳簿と突合するとともに、一部取引について証憑書類や契約書類との照合を実施した。上記手続の結果、決算書には指摘すべき重要な事項は認められない。
なお、決算書の監査について会計監査人によりリスクアプローチに基づく監査は実施していないが、今後導入すべきである。

以上

〈改善事項〉

- (1) 年度計画及び予算の精度を高め、収支のバランスのとれた計画的な運営を目指すべきである。
- (2) 月次決算のスケジュールを定め、決算の早期化を図るべきである。